

【ニュースリリース】

# 公認内部監査人合格者 2,500 人突破

～国際資格の専門校アビタス～

CIA（公認内部監査人）資格講座

国際資格の専門校アビタス（本社東京都渋谷区、代表三輪豊明）は7日、内部監査に関する国際資格、CIA（公認内部監査人）の合格者が2,500人を突破したと発表しました。CIA資格は、コーポレートガバナンスや、不正防止に対する国際標準の体系的知識を身に付けることができます。不正会計や品質偽装などの事例が相次いだことで、内部監査に対する意識が一層高まっており、CIA資格取得の意義も増えています。

## ■ 2019年10月から新試験

アビタスのCIAプログラムは、2005年11月に開講し、合格者は7月末時点で2,556人に達しました。

CIA資格は、米国に本部を置くIIA（内部監査協会）が認定する国際資格で、アビタスのCIAプログラムは、2005年11月に開講しました。企業にガバナンスの強化が求められる今、内部監査の品質を担保する専門人材としてCIA資格保有者に対するニーズがますます高まっています。

また、2019年10月には、CIAの出題範囲が改訂されます。背景にはグローバル化とITの進歩があります。国際的実務に対応できる内部監査人を育成するため、IIAは、出題範囲を記した「シラバス」を改訂し、国際的なリスクマネジメントやシステム監査についての出題が増えることが見込まれています。

アビタスはすでに、新試験に対応した最新教材をリリースしました。約3年半ぶりの大幅改訂です。世界の内部監査の専門家が指針とする最新フレームワークに完全準拠しており、視覚的な解説も大幅に充実させました。受験者が時間をかけて試験対策できるようにするとともに、新教材が相次ぐ企業不正の防止につながるよう期待を込めています。

## ■ IT に関する出題が約 20%から約 45%に

CIA 試験は 3 科目に分かれています。新試験では特に、Part3「内部監査のためのビジネス知識」の内容が大きく変わる予告がなされており、情報セキュリティ・情報技術といった IT 分野の出題が 20~25%だったものが 45%に変更となります。

### <新試験のポイント>

#### ・ Part1「内部監査に不可欠な要素」

IIA の属性基準とより整合した内容になる。出題要素（ドメイン）の柱は「ガバナンス・リスクマネジメントおよびコントロール」。

#### ・ Part2「内部監査の実務」

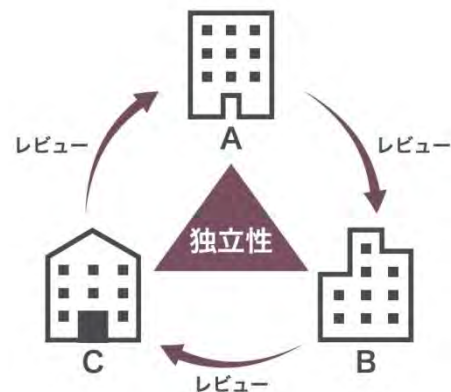
IIA の実施基準とより整合した内容になる。サンプリングなど個々の業務の実施に関する出題が 40%

#### ・ Part3「内部監査のためのビジネス知識」

IT 分野の出題が 20~25%だったものが 45%に拡大される。サイバーセキュリティのリスクなど追加トピックが登場する。

### コンテンツ一部抜粋

- 2-1. 内部監査部門の独立性と客観性
- 2-2. 内部監査部門の組織上の独立性
- 2-5. 独立性または客観性の侵害
- 2-7. コンサルティング業務おける独立性と客観性



受講説明会を毎週各校で開催しています。予約は <https://www.abitus.co.jp/cia/>

お問い合わせ-----

報道関係者の方

アビタス広報窓口

TEL : 03-3299-3223 (広報直通)

Mail : [abitus@abitus.co.jp](mailto:abitus@abitus.co.jp)

【株式会社アビタス】

本社所在地：東京都渋谷区代々木 2-1-1 新宿マインズタワー15 階

代表者：代表取締役 三輪 豊明（みわ・とよあき）

事業内容：教育事業（米国公認会計士、公認内部監査人などの社会人向け国際資格プログラムを展開）

人材事業（人材紹介；厚生労働大臣許可 13-ユ-302408

人材派遣；厚生労働大臣許可（派）13-302848）

設立：1995年7月

資本金：7,000万円

主な実績：米国公認会計士（U.S.CPA）合格者約 3,600 人輩出、公認内部監査人（CIA）合格者約 2,500 人輩出など

事業所：本社（新宿本校）、八重洲校、大阪校

<https://www.abitus.co.jp/>

TEL：03-3299-3900 / FAX：03-3299-3777